シンポジウム

入管被収容者や仮放免者の人権から考える、独立した人権機関の必要性について

基調講演

金 喜朝会員（大阪弁護士会　日本弁護士連合会人権擁護委員会委員長
元西日本地区入国者収容所等視察委員会委員）

支援者団体からの報告

パネルディスカッション

パネリスト：**金 喜朝会員**、**近藤 剛会員**（岡山弁護士会）、**駒井 知会会員**（東京弁護士会）、**宮廻 満氏**（「BOND」副代表・「仮放免者の会」事務局長）

参加費無料

主催：日本弁護士連合会　共催：茨城県弁護士会

日時：2023年5月19日(金) 18:00~20:30

会場：つくば国際会議場（中会議室406）

※会場参加（先着50名）及びZoomウェビナー参加

2021年3月に、名古屋出入国在留管理局に収容されていた方が、収容中に体調不良等を訴えていたにもかかわらず適切な医療が受けられないまま死亡した事件は社会的にも大きく注目されました。

独立した権限のある人権機関の設置は急務です。

人権保障と人権促進のために設置される、政府から独立した国内人権機関の機能について、入管被収容者や仮放免者の人権から深く考察する機会を持つことを目指して、本シンポジウムを開催いたします。

是非、多くの方々の御参加をお待ちしております。

申込方法

申込締切：**２０２３年5月１５日（月）**

https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/snyuhsyujinam/tkbjinkenk/

上記ＵＲＬ又は二次元バーコードから必要事項を入力し、お申し込みください。申込みいただいた方に、追ってZoom参加方法などをお知らせします。当日の一般会場参加は先着順５０名様となります。なお、ＵＤトークの利用を希望される方は、上記ＵＲＬ又は二次元バーコードからその旨御連絡ください。

※御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本シンポジウムの事務のために利用します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあるほか、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

お問い合わせ先　日本弁護士連合会事務局人権第一課　TEL：03-3580-9483

JFBA 日本弁護士連合会